

進路学習会が進んでいます！！

梅雨も明けて7月に入りました。20日には終業式があります。長いと思っていた1学期もまとめの時期に来ています。1学期が終わる前に、これから1学期の成績決定、三者面談等が控えています。生徒の皆さん、保護者の皆さんで学校生活や学習面など一緒に振り返っていただきたいです。さて、進路学習が各学年進んでいます。その中で3学年の取組（裏面）を紹介します。

私は中学校生活の最も大きな目的は、目指す進路を決定し、入れるだけの力をつけ、目指す進路に進んでいくことだと考えています。もちろん中学校生活が楽しく充実したものになることは重要なことです。中学校生活と高校生活、将来の職業人としての生活とはつながっているのです。今を楽しく充実した毎日にする視点と、将来を見据えた視点、両方を常に持っていたいものです。

小学校から中学校へ入学した際には、進路という言葉は使わなかったと思いますが、中学校を卒業するとき、高校を卒業するときには進路という言葉を使います。私はこれは、

成長して
いく
で
前
に
進
ん
で
い
く
な
り
ま
す

進

路

各々（
の
お
の
お
の
足
を
使
う

漢字で書いてあるとおり、各々（個人個人）が自分の足をつかって前へ進んで行くからだと思っています。何もしなくてもエスカレーター式にこれまでは進学してきましたが、今回は個人個人が別々に決定して、行き先を決めないと進むことができないのです。そのため、友達と同じ行動をしていて誰かが進路を決めることもないですし、目指す高校が違うので高校入試や評定も変わってきます。進路決定のために周囲に行動を合わす必要もないのです。現実に昨年の74期生の進学先は、95名中最も多かった本部高校でも半分に満たない42名、名護高校14名、北山高校8名、名護商工6名、沖縄高専4名、沖縄水産4名など19校へと進学していきました。この中には県外へ進学した人や通信課程に進学した人、私立の高校へ進学して人など様々です。

3年生では、6月30日（木）に名護高校・北部農林高校・名護商工高校・北山高校の親子進路学習会を開催し、7月5日（火）には、本部高校の進路学習会を実施しています。保護者の方にもご参加頂き、進路決定の大きな材料になったことと思います。

6月30日親子進路学習会

5時間目・6時間目の時間に4校の先生方や生徒が各教室をまわり説明や質疑にに応じていただきました。多くの保護者の方にもご参加頂きました。（以下定員等は令和4年入学の実績）

北部農林高等学校



熱帯農業科40名，園芸工学科40名
林業緑地科40名，生活科学科40名
食品科学科40名，農業科(定時)40名
合計6学級240名，本部中からの入学1名

名護商工高等学校



工業技術科機械コース20名，電気コース20名
建築科40名，総合情報科40名，商業科
40名，地域産業科40名定員合計200名，
令和3年度の本部中学校からの入学者6名

北山高等学校



普通科2学級80名定員，
理数科1学級40名定員合計120名，
令和3年度の本部中学校からの入学者8名

名護高等学校



普通科240名定員，
フロンティア科80名定員合計320名定員
令和3年度の本部中学校からの入学者14名



【7月5日（火）本部高校説明会】

本部高校は普通科（進学系・情報系・スポーツ系・保育福祉系）80名の定員となっています。
本部中学校とは連携校となっていて入試制度も他の学校とは異なります。